

大山恵みの 里だより vol.12

岡山でも大山町コーナー (試験出店)

10月末から岡山市のスーパー「マルナカ下中野店」でも大山恵みの里コーナーを試験的に設けることになりました。10月24日(木)に、マルナカ関係者が大山町を訪れ生産者と交流しました。その際、大山町を大変気に入っていたいただき今回の試験販売が決まりました。

初日となった31日(金)には、登録生産者に生産物をたくさん持ち寄っていただきトラックはいっぱいとなりました。岡山でも大山の朝採れ野菜、果物は大変好評でした。今後も週一度のペースで岡山で大山町の

産品を販売します。

皆さんご登録いただき一緒に大山の恵み売り込みましょう。



スーパー「マルナカ下中野店」

お弁当屋さんと生産者が交流

10月23日(水)に、広島のお弁当製造会社社長・社員4人が視察を兼ねて町内の農家と交流しました。これは9月に業務提携した山陰合同銀行の紹介で実現しました。実際に生産している現場に出向き、生産の苦労話などを聞きながら情報交換を行いました。交流後、社長より「大山町の食材を使ったちょっと高級な『大山恵みの里弁当』を作ってみたい」という提案をいただき、大山町を大変気に入っていただきました。公社では今後も製造業者と生産者の交流を進め大山町産品を売り込んでいきます。



黒豚生産の苦労を語る金平さん